

広報

め、わ

10月号

2005
No.455



中村の安産祈とう相撲
(関連記事 5 ページ)

ひとりぼっちの子育ては終わりにしましょ。り。

子どもを取り巻く環境は、社会の変化に伴いずいぶん様変わりしています。地域社会の連帯が希薄になり、また、核家族化が進行します。ますます子育てが孤立化しているといえます。健やかに子どもたちが育つ環境を整えるためにも、保護者たちも心にゆとりを持ち生活することが大切です。

安心して子育てしてほしい！してほしい！

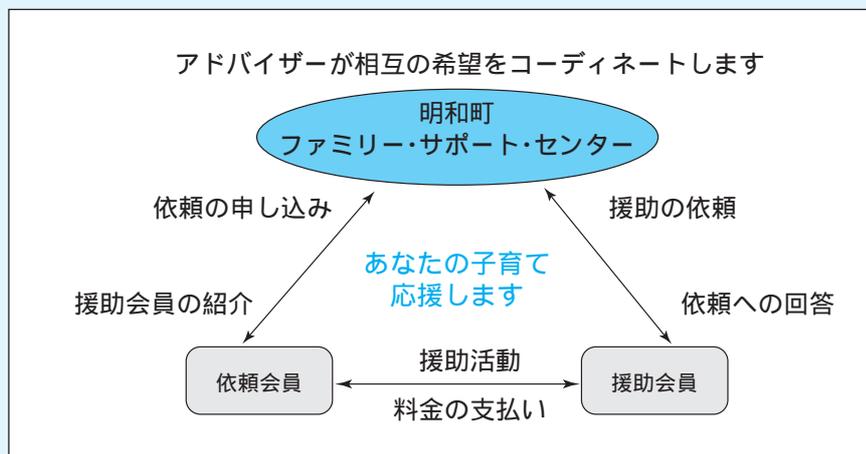
だからファミリー・サポート。

10月1日開設 明和町ファミリー・サポート・センター

相談・申し込み・問い合わせ先
明和町ファミリー・サポート・センター
(福祉センター1階事務所・TEL52-7127・
Eメール=fami-sapo@town.meiwa.mie.jp・
時間=平日の午前9時~午後5時)



イメージキャラクターの
アラ。



10月1日から、地域における子育てを支援する明和町ファミリー・サポート・センターを福祉センターに開設しました。

このセンターは、「子育てを助けてほしい人」(依頼会員)と「子育てのお手伝いができる人」(援助会員)を紹介する相互援助の会員組織(有償ボランティア)です。子どもを持つ家庭を地域で支援することを目的としています。

依頼会員とあらかじめ講習を受けて登録した援助会員が、子どもを交えて事前の打ち合わせをした後、相互の信頼と了解の上で子どもをお預かりします。

援助活動の主な内容 保育施設の保育開始前や終了後、学童保育終了後などに子どもを預かる、保育施設までの送迎を行う、急用や買い物など外出の際に子どもを預かるなど

会員について 援助会員=町内に在住している人で、子どもを預かっていただける人(援助会員になるには子育てサポートリーダー養成講座の受講が必要です。昨年度までに受講された人は、そのまま援助会員に登録できます。新たに受講される人は、3ページの案内をご覧ください) 依頼会員=町内に在住または通勤している人で、おおむね生後6カ月~小学生以下の子どもをお持ちの人 両方会員=自分の子育てをしながらほかの子どもを預かったり、時には自分の子を預けることもできます 会員になるための特別な資格はありません。

ひと・まち・ふれあい企画

「子育てわくわく塾」

子育てサポーターリーダー養成講座を開催

明和町家庭教育推進協議会では、次のとおり「子育てわくわく塾」(子育てサポーターリーダー養成講座)を開催します。

今回は、明和町ファミリー・サポート・センターの援助会員育成のための講座と共同で行います。全8回受講された人は、同センターの援助会員・両方会員に登録できます。少し空いた時間で子育て支援活動してみたいと思われる人、子育てについて学びたい人など、どなたでも参加できます。皆さんの参加をお待ちしています。

【第1回】
子どもの事故(けが)
〜その予防と応急手当〜

とき 10月16日(日) 午前
9時30分〜正午

【第2回】
子育て・親育ち
〜次世代に伝えられること〜

ところ 福祉センター2階 和室
講師 日本赤十字三重県支部看護師 富内直美さん

とき 10月21日(金) 午前
10時〜正午

ところ 中央公民館2階中会議室
講師 NPO法人みえ親子・人間関係研究会代表 河合卓子さん

【第3回】
出産後まもない親への
育児支援
〜母乳育児を中心に、
小児科医の立場から〜

とき 10月31日(月) 午前

【第4回】
少しでもやさしく…

10時〜正午
ところ 中央公民館2階視聴覚室
講師 元国立三重中央医療センター院長小児科医 多喜紀雄さん

とき 11月4日(金) 午前
10時〜正午

ところ 中央公民館2階視聴覚室
講師 三重県生涯学習センター 長島 洋さん

【第5回】
子どもの遊びの大切さ

とき 11月12日(土) 午前
10時〜正午
ところ 中央公民館2階視聴覚室

【第6回】
子どもの心
〜子育てってすばらしい〜

講師 子育て教室講師 西村喜久代さん

とき 11月25日(金) 午前
10時〜正午

ところ 中央公民館2階中会議室
講師 幸母乳育児相談室助産師 中村幸美さん

【第7回】
子どもの食事と健康

とき 11月26日(土) 午前
10時〜正午

ところ 中央公民館2階中会議室
講師 津地区「食の教育」研究実践プロジェクト代表 駒田聡子さん

【第8回】
みんな笑顔で子育てを
〜地域の中の子育て支援〜
(実践報告・ワークショップ)

とき 12月3日(土) 午前
10時〜正午
ところ 福祉センター2階

和室
報告者 「ロロンくらぶ」
「野の花の会」「おむすび」
「ファミリー・サポート・センター」

【共通】

参加費 無料(参加申込者で小さい子どもがいる人には、託児ボランティアによる託児を行います。託児料11回1人200円)
申し込み 10月13日(木)までに教育委員会生涯学習課
(TEL 52・7124・ファクス 52・7133・Eメール syougai@town.meiwami.jp)へ。参加者氏名・住所・電話番号を、また、託児を希望される場合は、子どもの氏名・年齢をお知らせください
そのほか 全8回参加のほか、個別に1回だけの参加も可能。全8回中5回以上参加した人には、修了証書を授与します
詳しくは、同課へ。



ういの郷で納涼まつり



ういの郷自然体験工房では8月21日、納涼まつりが開催され約80人が参加しました。この祭りは、ういの郷クラブ（榎本博理事長）が昨年

8月にNPO法人の認証を受け1周年を記念して、同工房を青少年を始め多くの人たちの触れ合い・憩い・いやしの場として利用してもらおうと開催したものです。

天候不順のため開会の時間が遅くなったものの、参加者は、小雨の中橋本 清さん（大仏山自然クラブ代表）の指導で、里山の散策と観察を行ったり、奥浦真紀さん（明星）の指導で粘土で器を作ったりしました。お昼には、半分に割り長くないだ竹を坂道に置き、流しそうめんをして食べました。特製の竹の器とはしを使い、流れるそうめんを食べるのは初めてという人も多く、家族の楽しい夏の思い出になりました。



長寿を祝う大淀長寿会

大淀地区の80歳以上の皆さんの長寿を祝う第17回大淀長寿会（濱口咲子会長）が8月21日、大淀会館で開かれ、食事や演芸鑑賞を楽しみました。

この日は町長なども駆け付け、「近所や家族とのつながりを大切にして、一日一日を過ごしてほしい」と祝辞を述べました。また、業平夢太鼓による和太鼓演奏や明和町歌に合わせて踊るフォークダンスなどの演芸の披露、90歳以上の皆さんへの花束贈呈などが行われました。

子育てを語る会

子育てを語る会が8月6日、下御糸小学校で開かれ、保護者と児童、教職員など約50人が参加しました。

この会は、保護者と教職員が一緒に何かをすることで交流を深め、気軽に子育てについて話し合えればと、毎年行われています。

今回は、洋食シェフの海野孝之さん（志貴）を講師に迎え、パスタやスープなどを一緒に作りました。その後、食事をしながら、学校給食や家庭での食生活、兄弟の性格の違いなどを話し合いました。





中村の安産祈とう相撲

中村の陽珠院で8月23日、安産祈とう相撲が行われ、幼児と小学生43人が相撲を奉納しました。

この相撲は、力士のように丈夫な子どもが生まれるようにという願いが込められ、江戸時代に始まったといわれています。

この日は、個人戦や3人抜き、5人抜きが年代別に行われました。境内に造られた土俵の上では、東西に分かれた小さい力士たちが家族や友達の声援を受けて、元気よく組み合いました。

志貴の精霊相撲

志貴の精霊相撲が8月16日、同地区の西光寺で行われました。

お盆の16日に精霊を送った住民は、墓参りを終えると、子どもたちの相撲を見ようと境内に集まってきました。

この日は、26人の子ども力士たちが東西に分かれ、力いっぱい相撲をとりました。

相撲の後、寺の本堂では大勢が輪になり、お経を唱えながら約7分もある数珠を回していく「百万遍(ひゃくまんべい)」も行われ、健康と豊作を祈願しました。



小学生バレーボール大会

総合体育館など4会場で9月4日、夕刊三重杯争奪小学生バレーボール大会が行われ、明和町や松阪市などから35チームが参加しました。

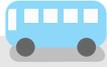
この大会は、減りつつあるバレーボール人口を底辺から増やして頑張ってもらおうと、夕刊三重新聞社が行っています。児童たちはコートいっぱいに走り回り、大顔負けのプレーで会場を沸かせていました。なお、同大会の結果は18ページをご覧ください

明和病院で夏まつり

済生会明和グループが関係施設の入所者やその家族、職員、地域住民たちとの交流を図ろうと8月26日、明和病院の玄関前広場で恒例の夏まつりを開き、約500人が集まりました。

広場のやぐらの周りには明和音頭や炭坑節などを踊る輪ができ、入所者たちも手拍子などで参加しました。また、浴衣や法被姿の職員たちによるヨーヨー釣りやかき氷の夜店などもあり、参加者たちは夏の夜を楽しみました。





中学生たちが町内事業所でいきいき体験

実際に職場体験をすることで働くことの意義を学ぶと9月2日から7日までのうちの4日間、明和いきいき体験が行われ、明和中学校2年生203人が町内48力所の事業所で職場体験をしました。

明和郵便局には4人の生徒が体験に訪れました。配達する道順どおりに郵便物を並べる順立や日付印押し、ポストなどから集めてきた郵便物を地域ごとに仕分ける差立などの仕事を体験しました。

生徒たちは、守秘義務や個人情報取り扱いの重要性、手紙はとも価値のある物だから大切に取り扱いなどを教わりました。また、エアメールを教材に、住所の書き順の違いなどを学んでいました。



体験した生徒の1人は、「手紙をたまに出すので、どうやって届くのか興味があった。仕事は、順立の一覧に住所があっても名前がないときがあつて、難しかった」と話していました。



は、「初めてで疲れたけど楽しかった。放水の訓練を楽しみにしている」と話していました。

松阪地区広域消防組合明和消防署には6人の生徒が体験に訪れました。礼式訓練や初期消火、心肺蘇生(そせい)法などの訓練を体験しました。署長は「明和消防署でいろいろ体験して、皆さんの勉強や人生に役立ててほしい」と生徒たちを激励しました。



ささふえ保育所には6人の生徒が体験に訪れました。保育教材の準備の手伝いや掃除手伝い、子どもと遊ぶなどの体験をしました。園長は「子どもたちの気持ちを理解し、思いやりの心を学んでほしい」と生徒に期待を寄せていました。

体験した生徒は、「楽しかった。子どもが好きなので、将来は先生になりたい」「わたしが保育所に行っていたときの先生もいるので、この職場を選んだ。子どもたちが寄ってくるのでおもしろい。将来は保育士になりたい」と話していました。



J A多気郡明和営農センターには5人の生徒が体験に訪れました。明和町で採れた新米へ検査済みのシール張りや等級判押し、スマイルの商品陳列やレジ係などを体験しました。生徒たちは、お客さんに笑顔で元気よくあいさつすることなどを教わりました。等級判を押ししている生徒は「じいちゃんが農業をしていて、たまに手伝っている。家の米がどこへ行くのか、興味がある」と話していました。

斎宮歴史博物館には8人の生徒が体験に訪れました。映像展示室でのアナウンスや展示室の掃除・写真展の準備、収蔵庫の掃除などを体験しました。生徒たちは接客や展示物に対する心配りなどを教わりました。

映像展示室でのアナウンスは、話す内容を暗記して実際に来館者の前で行われ、生徒がアナウンスを終えると拍手が起きました。体験した生徒は「緊張した。覚えるのが難しかった」「おもしろかった」と話していました。



齋王まつり 「フォトコンテスト」と 「現代版齋宮つたあわせ」 入賞作品決まる

群行の 齋王の面の 清しさに
心いつしか 優しくなりぬ



齋王賞
上 = 安田佳弘さんの作品「憧憬」
右 = 浦田フユさんの作品。

6月に開催された齋王まつりのフォトコンテストと現代版齋宮つたあわせの入賞者が8月22日に発表されました。なお、表彰式は10月22日に齋宮浪漫まつりの中で行われる予定です。

フォトコンテストには町内外から209名の応募があり、齋王まつり実行委員会の選考の結果、齋王賞には安田佳弘さん(小俣町)の作品「憧憬」が選ばれました。ま

た、現代版齋宮つたあわせには29首の応募があり、齋王賞には浦田フユさん(度会町)の歌が選ばれました。そのほかの入賞者は次の皆さんです。

【フォトコンテスト】

町長賞 坂口敏弘(松阪市)
齋宮歴史博物館長賞 中北幸宏(伊勢市) 明和町教育長賞 中井元(津市) 明和町議会議長賞 高垣雅夫

(久居市) 特別賞 里見治徳(明和町)・澤田傲自(久居市)・太田昇(明和町)・中村一雄(松阪市)・西岡育生(明和町) 入選 奥野定男(二見町)・星野政美(桑名市)・田中亚希子(久居市)・豊田裕達(岐阜県)・後藤和久(松阪市)・唐坂隆夫(伊勢市)・中西一(多気町)・鈴木弘一(松阪市)・竹内賢八(志摩市)・萩原豊子(安濃町)・宮木真弓(松阪市)・西川勝洋(玉城町)・島田良平(伊勢市)・利見幸夫(松阪市)・辻井成美(明和町)・池田稔(松阪市)・水谷寛(四日市市)・西尾奈都紀(伊勢市)

【現代版齋宮つたあわせ】

業平賞 橋本照美(明和町) 町長賞 田端繁雄(明和町) 齋宮歴史博物館長賞 山際キクエ(松阪市) 齋王まつり会長賞 達 明美(多気町) 入選 島 哲司(松阪市)・奥出久美子(多気町)・今井保子(津市)・有田典子(松阪市)・田端幸子(明和町)・田端二三(明和町)・芳賀昭二(松阪市)



ひじき組合が今年も町へ寄贈

三重県ひじき組合(瀬尾和宏理事長)から9月6日、ヒジキ2,000袋を町に寄贈していただきました。

同組合では9月15日をひじきの日と定め、福祉団体にヒジキを寄贈したりPR活動をしています。

町では、特産品でもあるこのヒジキを敬老福祉大会の記念品の一つとして配りました。



感動劇場で人権を考える

劇などを見て人権を学んでほしいと8月20日、中央公民館で感動劇場が開催されました。

劇団ダイコン一座やはっぴいま~るによる演劇、じゃんぐるじゃんぐるの漫才などを見て、参加者は、「『おばあちゃんのおむすび』は核家族が多い現代の問題提起になると思う」と話していました。



絵本「地球の秘密」に学ぶ

第2回じんけん楽習塾「絵本『地球の秘密』に学びま専科」が8月27日に中央公民館で開かれ、町内外から約50人が参加しました。

この絵本の作者は故坪田愛華さん。講師に迎えた父親の坪田正さんは、愛華さんが絵本に込めた環境と人権への思いを、聴衆に熱く語りかけました。

あなたは 災害時に自分の身を守れますか！



昨年の総合防災訓練の様子。(下御糸小学校)

会場と駐車場



出し訓練

中央公民館「炊き
食など 非常食試
防炎グッズ展示・非常食試
場東側駐車場「防災学習・
役
練・防災ヘリコプターによ
るけが人輸送訓練など
の救助車両による救出訓
練・放水訓練・事故車両から
震非難訓練・消防車両によ
る放水訓練・消火器取り扱
訓練・パケツリレー訓練・地
震非難訓練・消防車両によ
る放水訓練・事故車両から
の救助車両による救出訓
練・防災ヘリコプターによ
るけが人輸送訓練など
役
場東側駐車場「防災学習・
防炎グッズ展示・非常食試
食など 中央公民館「炊き
出し訓練

【総合防災訓練】

とき 午前9時
ところ 明和中学校グラウ
ンドほか

内容

グラウンド「応急救
護訓練・消火器取り扱い訓
練・パケツリレー訓練・地
震非難訓練・消防車両によ
る放水訓練・事故車両から
の救助車両による救出訓
練・防災ヘリコプターによ
るけが人輸送訓練など
役
場東側駐車場「防災学習・
防炎グッズ展示・非常食試
食など 中央公民館「炊き
出し訓練

【防災講演会】

とき 午後1時30分
ところ 中央公民館大集会
所

演題

「災害から身を守る
う」または「自主防災の必
要性」(仮)
駐車場は、役場・JA多気
郡・総合体育館・中央公民館
(地図参照)をご利用くださ
い。詳しくは、総務課(TEL
52-7111)へ。

災害が起こると、平常時には考えられない事故や状況が発生します。自
分の身を守るためには、それらに対して的確な対応を取らなければなりま
せん。そのためには、普段からの訓練や地域の自主防災組織、隣近所の助
け合いが非常に重要です。
町では、総合防災訓練と防災講演会を次のとおり開催します。訓練を実
際に体験して、自分の身を守りましょう。

10月23日(日)に総合防災訓練と防災講演会

町職員の採用試験

事務
技術（保健師）
保育士（兼幼稚園教諭）

町では、平成18年4月1日付採用予定の事務職員・技術（保健師）職員・保育士（兼幼稚園教諭）の採用試験を、次の要領で行います。

採用予定人数 事務職員 1人 技術（保健師）職員 1人 保育士（兼幼稚園教諭） 2人
受験資格 事務職員 昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生れた人で、高等学校卒業以上または卒業見込みの人 採用後通勤可能な人 技術（保健師）職員 昭和55年4月2日以降に生れた人で保健師資格を有する人、または平成18年3月末までに資格取得見込みの人 採用後通勤可能な人 保育士（兼

幼稚園教諭） 昭和55年4月2日以降に生れた人で、保育士資格証明書および幼稚園教諭免許状を有する人、または平成18年3月末までに資格取得見込みの人 採用後通勤可能な人 ただし、次の項目に該当する人は全職種とも受験することができません。

成年被後見人、または被保佐人 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、または、その執行を受けることがなくなるまでの人 日本国憲法またはその下に成立した政府を、暴力で破壊することを主張する政党そのほかの団体を結成し、またはこれに加入した人
試験日および会場 1次試

験 11月13日日、会場は明和町立中央公民館（明和町役場東隣） 2次試験 12月4日日、会場は明和町役場および明和中学校
試験の方法 事務職員 1次試験（教養試験）、2次試験（作文、面接） 技術（保健師）職員 1次試験（教養試験、専門試験）、2次試験（作文、面接） 保育士（兼幼稚園教諭） 1次試験（教養試験、専門試験）、2次試験（作文、面接、実技、面接）
1次試験合格者については、2次試験を受験していただき、総合点で合否判定します。
合格発表（1次試験） 11月下旬に書面で合否通知
受験申込書の交付 10月3

衆議院議員 総選挙結果

衆議院議員総選挙が9月11日、町内各投票所で一斉に行われました。

明和町の投票率を含む開票の内訳・選挙区候補者別の得票数は次のとおりです。

開票の内訳（小選挙区）

当日有権者数	18,491人
開票総数	13,147票
有効投票数	12,893票
無効投票数	254票
投票率	71.10%

小選挙区候補者別得票数

候補者名	得票数
田村のりひさ	7,101票
森本哲生	5,792票

秋の行政相談を開催

10月17日（月）～23日（日）は、秋の行政相談週間です。当町でも、各地区を巡回する行政相談所を開設します。役所や公団などが行う仕事の苦情や意見・要望など、この機会に気軽にご相談ください。

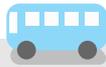
なお、定例行政相談所は、毎月第1月曜日の午前9時30分～正午に、福祉センターで開設しています。

とき・ところ 10月3日（月） 午前9時30分～正午 = 福祉センター、10月19日（水） 午前10時～正午 = につき会館、10月21日（金） 午前10時～正午 = 明星会館
行政相談委員 世古口光夫さん

行政相談委員とは、総務省から委嘱している民間有識者で、皆さんの身近な相談相手です。相談は無料で、相談者の秘密は固く守ります。詳しくは、町民課広報対話係（TEL52-7114）へ。

対応いたしません。
（土曜・日曜・祝日は除く）。時間は、午前8時30分～午後5時15分
郵送による請求については

7111へ。
受検申込書の受付期間 10月17日（月）～31日（土）
月17日（月）～31日（土）
日曜・日曜は除く）の午前8時30分～午後5時15分
詳しくは、総務課（TEL 52-



町民バスに乗ってみませんか！

町民文化祭

(11月19日・20日)

11月19日(土)・20日(日)に総合体育館(展示)と中央公民館で、第31回町民文化祭を開催します。

期間中は、絵画や写真・美術工芸品などの展示のほか、カラオケ・芸能大会・囲碁大会などたくさんの催し物を予定しています。

文化祭への作品を募集

出品規定

出品できる人 町内在住者および在勤者
出品作品 各部門1人2点まで。なお、作品には所定の出品票(搬入当日、受付で配付)を裏面に張り付け

作品の規定

絵画 油絵・水彩・素描・版画など
写真 パネル張りまたは額縁付きで、大きさは自由
美術工芸 民芸工作・陶芸・編物・手芸・彫刻・造花・和紙はり絵など
被服 洋裁・和裁作品など
書道 枠張り・額縁付き・台紙張り(パネルに掛けられるように)
俳句・俳画・短歌 色紙・短冊に書いたもの
菊・錦鯉・盆栽・園芸・生け花および団体
出品作品は、すべて所定のスペースに収まるようにしてください。

出品申し込み

期間 10月24日(月)～11月2日(水) 午前9時～午後5時
方法 中央公民館へ直接。申し込みの際、住所・氏名・電話番号・作品の種類を申込書に記入

作品の搬入・展示・搬出

搬入・展示 11月18日(金) 午前10時40分～午後4時に総合体育館へ搬入。各部門ごとに委員と出

品者で作品展示を実施。展示に必要な白布・台紙などは、教育委員会で用意

搬出 11月20日(日) 午後3時から作品の返却をするので、必ずこの日に搬出

そのほか

作品の搬入・搬出の経費は、出品者の負担とします。総合体育館への往復については、特に交通安全に留意してください。

詳しくは、中央公民館(TEL52-7132)へ。

囲碁大会の参加者を募集

参加資格 町内在住および在勤者

参加費 無料

申込方法 はがきに住所・氏名・電話番号・棋力を記入し、中央公民館(〒515-0332明和町馬之上944-6)へ

申込期間 10月24日(月)～11月2日(水)

催し物案内

囲碁大会	11月19日(土) 9:00～16:30	中央公民館
カラオケ大会	11月19日(土) 18:30～22:00	"
芸能大会	11月20日(日) 10:00～15:00	"
展示	11月19日(土) 9:00～16:00	総合体育館
展示	11月20日(日) 9:00～15:00	"

町内の交通事故発生状況(平成17年9月15日現在)

	8月16日 ～9月15日	今年1月 からの累計	昨年同時期 との比較
交通事故総件数	66件	570件	+46件
人身事故件数	18件	133件	-9件
負傷者数	25人	192人	-5人
死者数	0人	3人	±0人
物損事故件数	48件	437件	+55件

～暗闇の 命が光る 反射材～

三河川の水質

河川名	項目				備考
	PH	BOD	SS	DO	
被川	7.0	0.8	15.0	7.4	8月3日
笹笛川	6.8	0.5	20.0	5.6	8月3日
大堀川	6.7	0.5未満	11.0	6.4	8月3日

PH(水素イオン濃度=水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物化学的酸素要求量=水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質量=水中に浮遊している微細な固型物の量)、DO(溶解酸素=水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)



休日検診のお知らせ

福祉課 (TEL52-7115)
11月19日(土)

～ 検診車でがん検診～

< 胃がん検診 >

とき 午前8時～10時
ところ 福祉センター玄関前
定員 50人
負担金 1,000円
対象者 30歳以上の人
そのほか 前日の午後9時以降の飲食はしないでください。ボタンや金具付きの下着などの着用は避けてください。胃の手術を受けた人は受診できません

< 乳がん検診 (マンモグラフィー) >

とき 午前9時30分～11時・午後1時～2時30分
ところ 福祉センター玄関前
定員 午前・午後とも各50人
負担金 700円
対象者 20歳以上の人
そのほか バスタオルをご持参ください。授乳中の方は受診できません

< 子宮がん検診 >

とき 午後1時～2時
ところ 福祉センター玄関前
定員 80人
負担金 700円
対象者 20歳以上の人

< 若人健診 >

とき 午前9時～11時
ところ 福祉センター2階和室
定員 50人
負担金 700円

対象者 20歳～39歳の男女
健診内容 身長体重測定・血圧測定・血液検査(貧血・脂質・肝機能など)・心電図・骨密度検査

そのほか 事前に申し込みが必要です。空腹状態でお越しください。託児はありません

< 骨粗しょう症の骨定量検査 >

とき 午後1時～3時
ところ 福祉センター玄関前
内容 手のレントゲン写真を撮り、骨密度を測定します
定員 100人
負担金 200円
対象者 30歳～70歳で未検査の人

若人健診、骨定量検査、がん検診の申し込みは、10月17日(月)から福祉課へ。

トレーニング室を利用しましょう

あなたの健康づくりに総合体育館トレーニング室を利用しませんか。ランニングマシンやエアロバイクなどで楽しい汗を流しましょう。

利用料 町内の人 = 100円、町外の人 = 300円

利用時間 午前9時～午後9時45分

対象 高校生以上

そのほか 週3回、インストラクターが個々に合うトレーニングの指導をしています

詳しくは、明和スポーツクラブ(総合体育館内・TEL52-7130)へ。

フリーマーケットの出店者を募集

ウインターイベントでリサイクルに関する体験および展示、再生品の抽選販売、フリーマーケットなど楽しい催しを予定しています。たくさんの方の出店をお待ちしています。

とき 12月3日(土) 午前9時30分～午後2時

ところ 伊勢広域環境組合 リサイクルプラザ

応募方法 出店希望者は、往復はがきに郵便番号・住所・氏名・電話番号・主な出品名をご記入の上、10月28日(金)までにお申し込みください(当日消印有効)

そのほか 1家族1枚の応募で、応募者多数の場合は公開抽選により決定します。電話での申し込みは受け付けません(往復はがきのみ)。商売目的の人はご遠慮ください

申し込み・詳しくは、同プラザ運営委員会事務局(〒515-0505 伊勢市西豊浜)へ。TEL 38,2800

平成17年10月から

介護保険施設などの利用料が変わります

介護保険制度は、皆さんの保険料と公費（税金）で支えられています。高齢社会の進展により、介護サービスの費用が増大する中、介護保険料の上昇をできる限り抑えるためには、介護保険から給付される費用を効率化・重点化していく必要があります。また、同じ要介護状態であれば、在宅と施設での給付と負担は公平であることが求められます。

このした趣旨を踏まえ、平成17年10月利用分から所得の低い人の負担に配慮しつつ、介護保険施設などの利用者に負担していただく費用に関する見直しを次のとおり行います。

「居住費」や「食費」は介護保険の給付の対象外になります。介護保険サービスでは、「居住費」（ショートステイ

の場合は「滞在費」）や「食費」は保険給付の対象外となり、在宅の場合と同じく利用者に負担していただくことが原則となります。

今回の見直しで保険給付の対象から外れるのは、次の費用です。

介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設）の「居住費」および「食費」

ショートステイ（短期入所生活介護、短期入所療養介護）の「滞在費」および「食費」

デイサービス（通所介護）、デイケア（通所リハビリテーション）の「食費」

所得の低い人は居住費・食費の負担が低く抑えられます

所得の低い人には負担の限度額を設定

居住費や食費の具体的な水



石綿（アスベスト）を取り扱う作業などに従事していた皆さんへ

石綿による健康被害が多発しており、今後も増加することが懸念されています。石綿を取り扱う作業などに従事していた人は、次のことに留意しましょう。

と交付される健康管理手帳で定期的な無料健康診断を受けることができます。また、石綿肺、肺がん、中皮腫などを発症した場合に、それが石綿にばく露したことが原因であると認められれば、労災補償を受けることができます。

健康診断の結果、胸部レントゲン検査で一定の症状がある場合などは、最寄りの都道府県労働局に申請する

健康診断の結果、胸部レントゲン検査で一定の症状がある場合などは、最寄りの都道府県労働局に申請する

健康診断、労災補償についての問い合わせは、都道府県労働局、労働基準監督署へ。

石綿による健康への影響や治療方法についてのご相談は、独立法人労働者健康福祉機構の三重産業保健推進センター（TEL059-2130711・ファクス059-2130712）へ。

10月は労働保険適用促進月間です

労働保健とは、労災保険と雇用保険を総称したものです。労働者を1人でも雇用している事業主は加入しなければならないことになっています。

労働保険に加入されていない事業主は、速やかに加入手続きを取られるようお願いいたします。

加入手続き・詳しくは、大阪労働基準監督署（TEL0598-51-0015）またはハローワーク松阪（松阪公共職業安定所）（TEL0598-51-0860）へ。

所得の低い人に関するほかの施策
 高額介護サービス費の見直し
 ・現在、保険給付の1割は利用者に負担していただいています。1割負担の合計額が一定の上限額を超えた場合には、超えた分が申請により払い戻される仕組み（＝高額介護サービス費の支給）があります。

利用者負担段階	対象者
第1段階	市町村民税世帯非課税の老齢福祉年金受給者、生活保護受給者
第2段階	市町村民税世帯非課税であって、課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人
第3段階	市町村民税世帯非課税であって、利用者負担第2段階以外の人（課税年金収入が80万円超266万円未満の人など）
第4段階	上記以外の人

居住費（滞在費） ()内は月額概数

	負担限度額			基準費用額
	第1段階	第2段階	第3段階	
多床室（相部屋）	0円/日 (0円)	320円/日 (1.0万円)	320円/日 (1.0万円)	320円/日 (1.0万円)
従来型個室	1 特養等	320円/日 (1.0万円)	420円/日 (1.3万円)	820円/日 (2.5万円)
	2 老健・療養等	490円/日 (1.5万円)	490円/日 (1.5万円)	1,310円/日 (4.0万円)
ユニット型準個室	490円/日 (1.5万円)	490円/日 (1.5万円)	1,310円/日 (4.0万円)	1,640円/日 (5.0万円)
ユニット型個室	820円/日 (2.5万円)	820円/日 (2.5万円)	1,640円/日 (5.0万円)	1,970円/日 (6.0万円)

1は特別養護老人ホーム、短期入所生活介護の場合。2は老人保健施設、介護療養型医療施設、短期入所療養介護の場合。
 なお、施設には平均的な居住費用（＝基準費用額）と上表の負担限度額との差額が、補足給付として、介護保険から給付されます。

食費 ()内は月額概数

負担限度額			基準費用額
利用者負担第1段階	利用者負担第2段階	利用者負担第3段階	
300円/日 (1.0万円)	390円/日 (1.2万円)	650円/日 (2.0万円)	1,380円/日 (4.2万円)

なお、施設には平均的な食費（＝基準費用額）と上表の負担限度額との差額が、補足給付として、介護保険から給付されます。

利用者負担第2段階
 現行 2万4600円/月
 見直し後 1万5000円/月

・利用者負担第2段階の人に
 ついては、この負担上限額
 を引き下げることにしてい
 ます。

詳しくは、福祉課高齢者福祉係（TEL 52-7115）へ。



朗読奉仕員
 養成講習会（初級）
 の受講者募集

三重県点字図書館では、朗読奉仕員の養成講習会を開催します。視覚障害者福祉に理解と熱意のある人の応募をお待ちしています。

とき 11月18日（金）・21日（月）・25日（金）・28日（月）・30日（水）
 午前10時～正午
 ところ 三重県人権センター
 大セミナリー室（津市一身田大古曾693番地1）
 受講料 無料（テキスト代のみ500円）
 定員 50人（申し込み多数の場合は、お断りする場合があります）
 申し込み 10月21日（金）までに福祉課へ
 詳しくは、三重県点字図書館（TEL 059-228-367）へ。

障害者職業能力開発校
 が訓練生を募集

愛知障害者職業能力開発校では、平成18年度訓練生の募集を行います。これは、障害者の皆さんを対象に、職業能

力習得のための訓練科目の受講によって、就職または自立を促すことを目的としています。



応募資格 普通課程「高校卒業または、これと同等以上の学力を有する人」短期課程「義務教育修了もしくは、これと同等以上の学力を有する人。いずれも身体障害者手帳を有し、障害が固定しており、訓練と集団生活が可能な人
 応募方法 入校願書、健康診断書を松阪職業安定所に提出（用紙は職業安定所にあります）
 募集期間 第1回「10月3日（月）～31日（月）」第2回「11月1日（火）～30日（水）」第3回「平成18年1月4日（水）～2月17日（金）」
 選考方法 とも一般教養試験と面接
 詳しくは、同校（TEL 053-93-2102・ファクス 053-93-6554）へ。



● じんけん楽習塾 ●

じんけん楽習塾の第3回講座「世界がもし100人の村だったら」を開催します。

世界には63億人の人がいますが、もしもそれを100人の村に縮めるとどうなるでしょう。100人村を参加者で体感し、自分を見つめ直してみませんか。

とき 10月8日(土) 午前10時～正午

ところ 中央公民館視聴覚室

講師 佐藤友紀さん

詳しくは、学校教育課へ。

人権課 TEL52-7116・FAX52-7133 学校教育課TEL52-7123・FAX52-7133
町人権センター TEL・FAX55-3052 生涯学習課TEL52-7124・FAX52-7133

人権センター 10月の講座案内

着付教室

とき 10月22日(土) 午前10時～11時30分

ところ 町人権センター

参加費 無料

定員 10人(先着順)

持ち物 着物・帯・着付け道具一式

募集期間 10月17日(月)～21日(金) 午前9時～午後5時

詳しくは、町人権センターへ。

焼杉体験と土山の旅

杉を切ったり焼いたり磨いたりして、お好みの一品を作りましょう。その後、東海道五十三次の43番目の宿場町土山を散策します。

とき 11月2日(水) 午前9時～午後5時

ところ 町人権センター集合、馬場工芸(滋賀県土山町)ほか

参加費 2,500円(昼食代を含む)

定員 24人(先着順)

募集期間 10月17日(月)～21日(金) 午前9時～午後5時

詳しくは、町人権センターへ。

10月29日・30日 第9回交流祭

町人権センターでは、今年で9回目を迎える「交流祭」を行います。

日ごろのサークル活動で作られた作品の展示や、地域交流の機会として実施しますので、皆さんお誘い合わせの上、お出かけください。

とき 10月29日(土)・30日(日)(詳しい日程は下表)

ところ 町人権センター

そのほか 革細工教室・紙すき教室・ぼかし作り教室の申し込みは、10月14日(金)～21日(金)(土曜・日曜を除く)の午前9時～午後5時に町人権センターへ。サークル活動などの作品展示の申し込みは、18日(火)までに町人権センターへ申し込み・詳しくは、町人権センターへ。

	時間	行事	内容
29日	10:00-10:30	開館 おもち引換券発行	もちつきパフォーマンスの後に配るおもちの引換券を発行します。(先着160人)
	11:00-	もちつきパフォーマンス	「めでたや」の皆さんが、太鼓やおはやしとともにもちつきをします。振る舞いもちが出来上がるまでの間、獅子舞をお楽しみください。
	12:00-13:30	昼食販売	かすうどんを販売します。当日販売する食券を購入してください。
	13:15-15:30	革細工教室 紙すき教室	コースターを作ります。 牛乳パックを溶かしてはがきを作ります。
	18:00-20:30	ぼかし作り教室 芸能・カラオケ大会	ぼかしの作り方、利用方法を学びます。
30日	9:00-9:15	読み聞かせ	おはなし小槌の皆さんが読み聞かせを行います。
	9:30-11:30	小中学生・EHR交流会 コーラス発表	コーラスサークル
	12:00	終了	
作品展示 29日 = 午前10時～午後5時 30日 = 午前9時～正午			



10月17日～31日

保育所・幼稚園

入所申し込みはお早めに！

保育所

来年4月から乳幼児を保育所に入所させたい人は、次のとおり申し込みを受け付けますので、手続きをしてください。

入所資格 保育所は、保育に欠ける乳幼児を預かり、年齢に応じて保育する児童福祉施設です。入所は次のいずれかに該当する乳幼児に限ります。
保護者などが、昼間に家庭外で働いているため、保育に欠ける
現在は産休・育休などにより保育に欠けないが、同休暇などがあけた後に保育に欠ける
保護者などが昼間に家庭内で家事以外の仕事に常時従事しているため、保育に欠ける

母親が、妊娠中または出産後間がない(出産日の前後2カ月間)ため、保育に欠ける
保護者などに疾病または障害があるため、保育に欠ける
保護者などが、病人や心身障害者を常時看護しているため、保育に欠ける

火災・風水害・地震などの災害に遭い、その復旧に当たっているため、保育に欠ける
受付期間 10月17日(月)～31日(木) 午前8時30分～午後5時(ただし、土曜・日曜を除く)
受付場所 福祉課または各保育所(申込書類は同所に10月3日(月)から備え付け)定員 なり(ひら保育所 120人、みどり保育所・みどり保育所分室(斎宮幼稚園内) 150人、ささふ

え保育所 150人

入所決定 申込書に記入していた家庭状況をもち、保護者や乳幼児と面接が必要に応じて訪問調査)

し、保育に欠ける度合いの高い乳幼児から、定員の範囲内で入所を決定します。また、希望者が多く、その保育所での適正な保育が困難になると予想される場合は、公正な方法で入所児を決定する場合があります。

入所決定通知は、2月ごろにご家庭に送付します。なお、受付期間が過ぎて申し込みをされても、定員を超過する場合には入所できません。年度途中(5月以降)の入所を希望される人も、申し込みをしてください
保育料 原則として、入所

幼稚園

する乳幼児の父母および、税法上乳幼児を扶養している人に課税される税金の合計額で決定します。そのため、必要に応じて税金関係の書類を提出していただく場合があります
詳しくは、福祉課(TEL 52, 7115)へ。

入園資格 3歳児 平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ、4歳児 平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ、5歳児 平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ

申込方法 10月17日(月)～31日(木)の午前8時30分～午後5時(ただし、土曜・日曜を除く)に、入園申込書を教育委員会学校教育課または各幼稚園へ。申込書は、同所に備えてあります。(該当児へ申込書用紙の発送は行いません)
入園決定 年内に決定通知を送付
保育料 月額6500円
保育時間 月・火・木・金

曜 午前8時30分～午後2時10分、水曜 午前8時30分～午後1時30分

預かり保育

申込方法 希望される人は、「預かり保育申込書」を教育委員会学校教育課または各幼稚園に提出してください
保育時間 保育のある日の午後4時まで
保育料 月額5000円
詳しくは、学校教育課(TEL 52, 7123)へ。

【訂正とお詫び】

広報めいわ9月号の記事中、左記の誤りがありましたので訂正してお詫びいたします。

リフレッシュヨガの連絡先
正 TEL 090 4117

2985

誤 TEL 52, 6975

タッチラグビーの連絡先

正 TEL 52, 2307

誤 TEL 090 4117

2985



町民バスに乗ってみませんか！

いしづかねんきん

若年者納付猶予制度をご存じですか

これまでの制度では、学生以外で20歳代の人の所得が低い場合でも、収入の多い親と同居していると保険料が免除になりませんでした。しかし、平成17年4月から施行されている若年者納付猶予制度では、世帯主（親）の所得に関わらず、本人および配偶者の所得要件だけで保険料の納付が猶予されます。

対象になるのは、本人および配偶者の所得が一定の基準以下である20歳代の第1号被保険者。納付猶予が承認されると、保険料を支払わなくても次のことが可能です。

納付猶予期間中に万が一障害や死亡といった不慮の事態が生じた場合でも、一定の基準を満たしていれば、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けることができま

す。
65歳から受給する老齢年金は原則25年以上の保険料納付期間（受給資格期間）が

必要ですが、納付猶予の間はこの資格期間に算入されません。ただし、10年以内

にさかのぼって保険料を納付（追納）しないと、年金額には反映しません。申請を希望される人は、年金手帳と印鑑をお持ちの上、町民課保険年金係へお越しください。
詳しくは、同係（TEL 527-114）へ。

	全額免除	半額免除	若年者納付猶予	未納
免除・猶予の基準	申請者本人・配偶者および世帯主の所得額（ ）による		30歳未満の学生でない若年層で、申請者本人・配偶者の所得額（ ）による	
保険料	全額免除	半額免除残り半額を納付する	全額納付猶予（10年以内なら納付可）	未納のまま
障害・遺族基礎年金を受けるとき	保険料納付済みと同じ	保険料納付済みと同じ	保険料納付済みと同じ	資格期間に入らない
老齢基金年金を受けるための資格期間	入る	入る	入る	入らない
老齢基礎年金の年金額の計算には	保険料納付済みの場合の3分の1	納付済みの場合の3分の2	入らない	入らない

所得基準

区分	所得基準額のめやす
全納・納付猶予	(扶養親族の数+1)×35万円+22万円以下
半額免除	118万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等以下

若竹スポーツ少年団と下御系スポーツ少年団がそろって県大会に出場

名張市陸上競技場で9月3・4の両日、三重県小学生男子ソフトボール大会が行われ、若竹スポーツ少年団と下御系スポーツ少年団がそろって出場しました。なお、若竹スポーツ少年団は2位、下御系スポーツ少年団は3位でした。



上 = 下御系スポーツ少年団
下 = 若竹スポーツ少年団



楽しく歩こう会に参加しよう

とき 10月30日（日） 集合 = 午前7時30分（総合体育館）、出発 = 午前8時、解散 = 午後6時予定（雨天決行）
ところ 奈良県天川村みたらい溪谷ウオーク
参加資格 明和町に住所のある人
参加費 3,500円（バス代、旅行保険）
持ち物 昼食、飲み物、雨具
定員 130人
申し込み 10月11日（火）～20日（木）に町民課へ直接または電話で
詳しくは、同課（TEL52-7114）へ。



町長サロン

「町づくり」に励んできました。国も県も市町村も等しく「改革断行」を目指して苦難に満ちた行政運営を行っています。先の衆議院選挙のテーマも改革でありました。去年から明和町も、議会と提携しながら「行財政改革」に向けて論議を重ねてきました。機構改革の一端として、「安心安全の町づくり」のために「防災防犯係」を設置しました。明和交番所と明和消防署と町役場

大空を仰ぎて闘志菊日和

眞澄

折り返し点

木戸口 眞澄

平成17年度もすでに6カ月を経過して折り返しとなりました。

自立を表明して改革元年を位置づけて「町づくり」に励んできました。

国も県も市町村も等しく「改革断行」を目指して苦難に満ちた行政運営を行っています。

先の衆議院選挙のテーマも改革でありました。

去年から明和町も、議会と提携しながら「行財政改革」に向けて論議を重ねてきました。

のさらなる連繋協力の下に住み良い町づくりの環境の構築に取り組んでいます。企業誘致係も新設し、鋭意努力していますが、その成果として、大字中村地内と大字川尻地内に企業進出の明るい展望が開けてきました。雇用と産業振興と税収向上に寄与するものであると思っています。社会状況、経済状況が厳しい中での企業誘致ではありますが、合併をせず自立を目指す町として、さらに積極的に情報を収集しながら、頑張っていきたいと思っています。企業進出はもとより住民の皆さんの生活環境の保全が先決であると考えています。地域の人々の理解と協力を得ながら推進しなければと思っています。

長寿を祝い 町長が高齢者宅を訪問

敬老の日を前にした9月9日、長寿を祝って町長が高齢者宅を訪問しました。

該当者は次の皆さんです。



【町内最高齢者】 町内最高齢の大和谷きくさん。

大和谷きく (103歳・斎宮)

【今年度100歳】

關 ひさよ(上野)・中瀬すゞ(有爾中)・西井ぶん(山大淀)

人のうごき

9月の人口		8月中の異動	
総人口	23,119人	出生	17人
男	11,154人	死亡	14人
女	11,965人	転入	39人
総世帯	7,295世帯	転出	49人

各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、福祉課(TEL52-7115)へ。

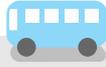
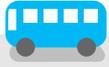
MC(明和チャイルド)くらぶ
とき・対象児 10月19日(水) = 平成15年3月生まれ、11月16日(水) = 平成15年4月生まれ
ところ 福祉センター
受付時間 午前9時30分までに
持ち物 母子健康手帳・発達調査票

1歳6カ月児の健康診査
とき・対象児 10月14日(金) = 平成16年3月生まれ、11月11日(金) = 平成16年4月生まれ
ところ 福祉センター
受付時間 午後1時10分~1時30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

3歳児の健康診査
とき・対象児 10月21日(金) = 平成14年3月生まれ、11月18日(金) = 平成14年4月生まれ
ところ 福祉センター
受付時間 午後1時10分~1時

30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

育児相談と妊産婦指導
とき・対象者 10月12日(水)・14日(金)・11月9日(水)・11日(金) = 乳幼児と妊産婦で月齢は不問
ところ 福祉センター
受付時間 午前9時30分~10時30分
持ち物 母子健康手帳
申し込み 相談する人の名前(子どもの場合は生年月日)・電話番号を、前日までに福祉課へ



町民バスに乗ってみませんか！

試験日 平成18年2月3日(金)

<1年課程>

応募資格 就農への意欲が高い者
で、18歳以上60歳以下の者
募集科目 水田作、茶業、野菜、
花き、果樹、畜産
定員 10人

願書受付 11月試験 = 平成17年
10月17日(月) ~ 11月1日(火)
(当日消印有効) 3月試験 = 平成
18年2月20日(月) ~ 3月1日
(水)(当日消印有効)
試験日 11月試験 = 平成17年11
月11日(金) 3月試験 = 平成18

年3月10日(金)
問い合わせ・詳しくは、同校
(TEL0598-42-1260)または、松阪
地域農業改良普及センター
(TEL0598-42-5835)または、産業
課(TEL52-7118)へ。

全国大会で入賞



町長室で報告会の様子。
写真左から 渡邊大志さん、北村 峻さん。

全国大会に出場の 皆さん

北村 峻さん(佐田)
8月23日に鈴鹿スポーツカ
ーデン水泳場で開催の全国中
学校水泳競技大会1000メー
トルバタフライに、県代表で
出場。成績は6位。また、同
月30日に東京辰巳国際水泳場
で開催の第28回ジュニアオリ
ンピックカップ夏季競技大会
の水泳50メートルバタフライ
に、県代表で出場。成績は3
位。



写真左から 西村美佑さん、中西理緒
さん、倉野由紀さん、鈴木悠理さん。

渡邊大志さん(上村)
8月25日に名古屋市中総合
体育館で開催の全国中学校総合
体育大会柔道66キロ級に、県
代表として出場。成績は5位。

鈴木悠理さん(竹川)
7月29日から31日まで神戸
市総合運動公園体育館(グリ
ンアリーナ)で開催の全日
本卓球選手権大会のカブ女子
の部に県代表で出場。
綿井恭子さん(明星)
7月31日に兵庫県総合体育
館で開催の第8回全国都道府
県対抗日本拳法大会に県代表
で出場。また、9月18日に大
阪市中央体育館で開催の20
05・全・日本拳法総合選手
権大会に県代表で出場。

北岡和浩さん(菘村)
8月2日に千葉県茂原市体
育館で開催の平成17年度全国
高等学校総合体育大会・バレ
ーボール競技会に、伊勢工業

スポーツ結果

多気郡スポーツフェ
スティバル(7月10
日・17日・31日・総合
体育館ほか)
ソフトボール男子 =
明和町、ソフトボール
女子 = 明和町、ゲー
トボール = 明和・昂
(明星)、バレーボール
男子 = 明和町、バレ
ーボール女子 = 明和
町
第7回真ちゃん杯
(8月20日・斎宮小学
校グラウンド)
旭スポーツ少年団

オール明和ガールズ
下御糸スポーツ少年団
明星スポーツ少年団
第9回明和町バドミ
ントン大会(8月28
日・総合体育館)(敬
称略)
4の部 = 西 重人・
間宮宏明
夕刊三重争奪松阪地
区小学生バレーボール
大会(9月4日・総合
体育館ほか・35チーム)
Cブロック = さいく
うA、Gブロック = さい
いくうB

男子バレーボール部の一員と
して県代表で出場。
須賀 聡さん(根倉)
8月4日に佐倉市体育館で
開催の平成17年度全国高等学
校総合体育大会・レスリング
競技会に、松阪工業男子レス
リング部の一員として96キロ
級に出場。
中西理緒さん(金剛坂)
8月5日から8日まで京都
府長岡京市西山公園体育館で
開催の第21回若葉カップ全国
小学生バドミントン大会に県
代表で出場。また、8月19日
から21日まで札幌市北海道総
合体育センターで開催の第6
回全国小学生ABCバドミン
トン大会に県代表で出場。
倉野由紀さん(明星)
8月21日に秋田市秋田県立
武道館大道場で開催の平成17
年度第2回全国小学生学年別
柔道大会に県代表で出場。
西村美佑さん(大淀)
8月26日から28日まで東京
国立競技場で開催の第21回全
国小学生陸上競技交流大会に
県代表で出場。
山田 歩さん(斎宮)
9月9日から備中高原北房
カントリークラブで開催の第
60回国民体育大会・夏ゴルフ
種目に県代表で出場。

お知らせ

コーナー

納税は忘れず！
今月は下記のとおりです

町県民税・3期
固定資産税・x
軽自動車税・x
国民健康保険税・7期
介護保険料・7期

青少年のつどいを開催

とき 11月3日(祝) 午後2時～

ところ 中央公民館大集会場

内容 第1部=青少年による発表、第2部=お笑い芸人ホーキング青山さんを迎えての「爆笑！お笑いライブ」

そのほか 入場料・整理券不要

詳しくは、明和町青少年育成町民の会(TEL52-7125)へ。

小倉百人一首交流フェスティバルを開催

第11回みえ県民文化祭の百人一首部門として、小倉百人一首交流フェスティバルを開催します。皆さんぜひご観戦ください。

とき 10月9日(日) 開会式=午前9時30分～、競技=午前10時～午後2時30分

ところ いつきのみや歴史体験館

詳しくは、同フェスティバル事務局太田さん(TEL090-3937-4735)へ。

ふるさと会館で「まちかど博物館展」を開催

ふるさと会館では、地域の歴史や文化・伝統の技などを知ってもらうために、松阪紀勢界限「まちかど博物館展」を開催します。従来の「博物館」のイメージにとらわれない、新しい形の「博物館」です。この機会にぜひ永年培った技への思いや、コレクションへのこだわり、そして

地域への熱い思いにふれてみませんか。

とき 10月5日(水)～25日(火) 午前9時～午後5時

ところ ふるさと会館2階展示コーナー

詳しくは、ふるさと会館(TEL52-7131)へ。

おかげ参り300年記念公開講座を開催

今年は、宝永2年(1705年)のおかげ参りから数えて300年目にあたります。皇學館大学とおかげ参り300年祭実行委員会では、参宮街道が通る県内各市町11会場で公開リレー講座を開きます。明和町では次のとおりです。

とき 10月8日(土) 第1講=午後1時～2時30分、第2講=午後2時40分～3時40分

ところ 明和町役場研修室

演題 第1講=参宮街道つらぬく街・明和町 人々は何故、伊勢を目指したか、第2講=伊勢神宮と式年遷宮

講師 皇學館大学教授 岡田 登さん・井後昌晏さんほか

定員 100人

申し込み 不要

参加費 無料

詳しくは、生涯学習課(TEL52-7124)へ。

第57回県展の作品募集

(財)三重県文化振興事業団では、第57回県展への出品作品を次のとお

り募集します。「大賞」賞金は100万円で、各部門の最優秀賞の中から1点が選ばれます。

出品できる人 15歳以上(中学生を除く)の三重県在住、在勤・在学、出身の人

出品できる作品 未発表のもの、各部門1点

部門 日本画・洋画(油彩画・水彩画・パステル画・素描・創作版画など)・彫刻・工芸(伝統工芸・現代工芸・デザイン)・写真・書

出品手続き 出品手数料3,000円を10月28日(金)までに百五銀行県庁支店 普通預金 No.178240 財団法人三重県文化振興事業団へ振り込み 出品申込書と出品手数料振込金受領書を持参の上、11月6日(日)または8日(火)に三重県文化会館ギャラリー専用搬入口で作品の搬入受付審査 11月10日(木)

詳しくは、三重県文化会館(津市一身田上津部田1234・TEL059-233-1112)へ。

平成18年度三重県農業大学校が学生募集

～夢を育み、生命を育てる～

< 2年課程 >

応募資格 高等学校を卒業した者および平成18年3月卒業見込みの者、またはこれと同等以上と知事が認めた者

募集科目 水田作、茶業、野菜、花き、果樹

定員 30人

願書受付 平成18年1月10日(火)～27日(金)(当日消印有効)

紹介します

そろばん10段になりたい



西村雄斗さん
(明星)

ぼくは、明星小学校の6年生です。

8月12日から10日間、第20回

小・中・高校生そろばん訪米使節団の一人としてアメリカ合衆国へ行きました。そこではそろばんの競技会に出場したり、現地の小学生にそろばんを教えたり、ディズニーワールドで遊んだりしました。

使節団に選ばれたときはとてもうれしかったです。家族や友達も「良かったなあ」「いいなあ」と言って喜んでくれました。

今はそろばん5段、暗算8段ですが、これからもそろばんを頑張って、将来はそろばんも暗算も10段になりたいです。

最大震度別地震回数(平成17年8月11日~9月10日)

震度	7	6強	6弱	5強	5弱	4	3	2	1	合計
全国	0	0	1	1	0	0	8	31	86	127
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

役場に設置の計測震度計による。

コソコソ

黒酢がいい。ヨーグルトとCaを同時に取る
と有効。コエンザイムQ10と、リポ酸が両方
入っているサプリが、寒天が…。この言葉を
聞くとき、苦笑する女性も多いと思う。実は健康
的な体?になりたいと願う人が飛びついた魔
法の代物だ。そういったものに影響され、す
くに飛びつく人たちのなんと多いこと。②と批
判するわたしも残念ながら該当者なのだ。

【裏・志貴の精霊相撲と中村の安産祈とう
相撲】子どもの相撲はおもしろい。土俵から
出まいとしてセミのごっこ相手にしがみつく
子や、相手に背を向けて土俵内を逃げ回す子。
思わず歓声がかかるような名勝負や、休憩を
挟んで15分以上取り組んだが両者疲労困ぱい
のため引き分けになった勝負。何が起るか
全く分からない。

今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが、次のとおり行います。

とき・内容 10月23日(日) 午後2時~ = 絵本「色の絵本」、紙芝居「やまばの木」ほか
ところ ふるさと会館2階ロビー

【今月の休館日】

3日(月)・10日(祝)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)
詳しくは、ふるさと会館(TEL52-7131)へ。

今月の心配ごと相談・福祉センター

3日(月)行政・心配ごと相談(午前9時30分~正午)
11日(火)心配ごと相談(午後1時30分~4時)
17日(月)心配ごと相談(午後1時30分~4時)
24日(月)心配ごと相談(午後1時30分~4時)

いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

斎宮浪漫(ろまん)まつり

とき 10月22日(土) 午前10時~午後3時
(少雨決行)

ところ いつきのみや歴史体験館西芝生広場
内容 伝統芸能の披露、子ども体験メニュー(かるたのちらし取り・うちわづくり)、ふるまい(ざいしょ鍋・おもち)、バザー、体験館内展示および体験(装束およびミニ着物の展示・機織りコースターづくり)、相可高校の皆さんによる「古代米を使った食」の販売、斎王出演
詳しくは、いつきのみや歴史体験館(TEL52-3890)へ。

一人で悩んでいませんか?

「しつけ?それとも虐待?」

【相談窓口】
明和町役場TEL52-7115
中勢児童相談所TEL059-231-5666
DV(ドメスティック・バイオレンス)は犯罪です!

【相談窓口】
配偶者暴力相談支援センターTEL059-231-5600
警察安全相談電話TEL059-224-9110・9110
松阪警察署TEL0598-53-0110
松阪保健福祉部TEL0598-50-0596
お気軽に、まずはお電話してください。